

2024年4月度 炭焼き部会レポート



4月26日 文責 炭焼き部会 戸田

2024年度の年間活動について

(年間の活動方針)

- 昨年12月に宮谷戸窯の一つを新窯に改修しました。今年度もこの窯を使用して間伐竹を材料に、炭焼きを中心とした活動を展開していきます。
- スパイスアップ（柏木さん）など他団体との協働による活動内容の充実化を検討する1年となります。

(炭焼の内訳)

- 年間11回の炭焼きのうち、1回は木炭（4月）、華炭が2回（7、9月）、あとの8回は竹炭を焼く予定です（8月はお休み）。

(他の活動)

- 一般体験プログラムのほか、年間数回、特別体験プログラムとして市民参加者を募集、筍の成長観察や竹細工などを一緒に楽しんでもらいます。
- 宮谷戸・ばじょうじ谷戸施設周辺の整備や竹垣の補修などを行います。

4 月度 活動レポート

- 4 月 6 日（土）9：00～12：00
 - 窯詰め（MK-1窯、こなら材）、竹炭用炭材作り（竹割り & 束ね）
 - 部会代表者会議の報告
- 4 月 13 日（土）10：00～20：30
 - 火入れ、販売用の朝採り筍掘り
 - 特別プログラム「竹の子の成長観察」
 - 無煙炭化器で作った竹炭の燃焼実験（燃料として使用可能か？）

* 一般の来訪者が多く、製品の販売も好調でした。

（「火入れ実施中」の幟の効果か）
- 4 月 20 日（土）10：00～12：00
 - 窯出し（木炭）、販売用の朝採り筍掘り
 - 竹細工／蛙のカスタネット組立て、靴リフレッシュ袋詰め



活動の様子 その1／炭焼き（木炭） ・ 筍掘り ・ 燃烧実験



木炭の製造

上左／窯詰めバケツリレー
上右／火入れ中
下左／窯出し
下右／今回のプロダクト
右／煙突に溜まったタール

無煙炭化器で作った竹炭の燃烧実験



朝採り竹の子の収穫



活動の様子 その2／筍の間伐（間引き）、作業場の補修ほか

筍の間引き作業



炭材作り／竹割りと束ね



作業場の補修



ほかに竹細工も…

今月の炭焼きの結果

窯詰め



窯出し



窯出し製品 (木炭)



【結果】

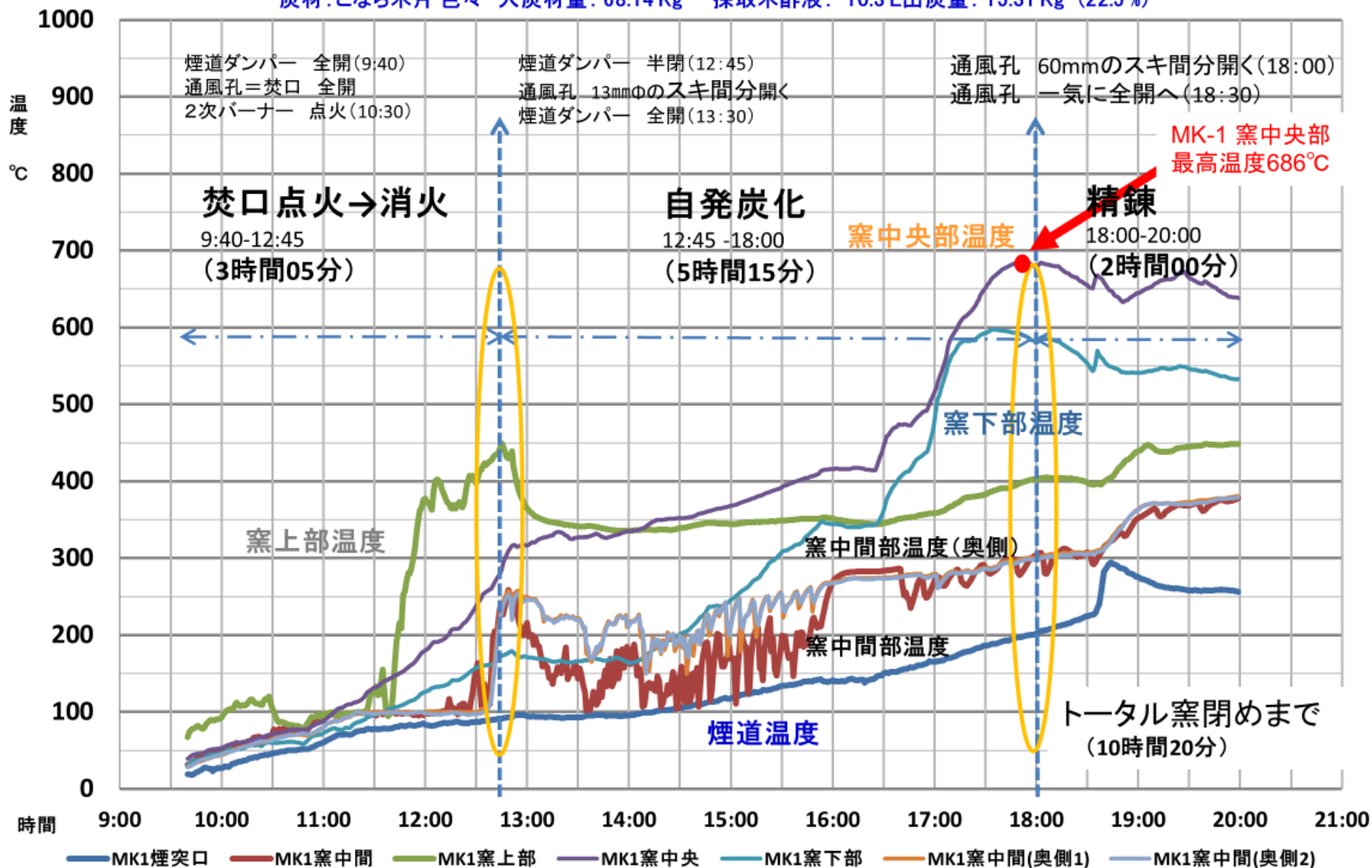
- － 炭材：こなら木片など
- － 入炭（窯詰め）重量：68.14 kg
- － 出炭（窯出し）重量（率）：15.31 kg（22.5%）
- － 木酢液採取量：10.3 L

※竹炭に比べて木炭の場合、煙突に溜まるタールの量が多かった。

2024年4月13日(土) 宮谷戸 MK-1改修窯 木炭焼き結果

第247回(窯改修後5回目) 炭焼き、気温 20℃、天気 晴れ

炭材:こなら木片 色々 入炭材量: 68.14 Kg 採取木酢液: 10.3 L 出炭量: 15.31 Kg (22.5%)



4 月度 特別プログラム

『竹の子の成長観察』

- 4月13日（土）10：00～12：00
特別プログラム「竹の子の成長観察」
- 参加者 3家族7名
- テーマ／「竹の子の節と枝はいつできる？」
- 内容
 - ・炭焼き活動の紹介
 - ・竹の子の採取と解剖、考察
 - ・炭焼き窯の構造と火入れの実地見学
 - ・アンケート記入
- 観察の結果
 - ・節の数は約50個。枝の生える場所は？？





竹林の中で説明を聴く



観察材料を採取



掘ったぞーッ！



解剖へ続く
(次頁)



皆で記念撮影



特別プログラム参加者／炭焼き窯の施設・設備見学



これがドラム缶窯



今日は木炭を焼いています



窯の裏側／煙突につながってるよ



この先でガスバーナーで燃烧させているから煙が出ない！



外部イベントに参加／竹を通じていろいろな人との交流ができました！



2024/4/26

炭焼き部会 会員向けレポート

12